

2016年度 湘南藤沢学会 「研究助成金」 成果報告書

The 5th International Conference on Knowledge Creation &
Intelligent Computing 2016 (KCIC2016) での口頭発表

慶應義塾大学 総合政策学部 4年

常山 敬壺

1. 活動日程・会場

日程：2016年11月13日～2016年11月18日

会場：Manado State Polytechnic (Indonesia)

2. 活動の目的

The 5th International Conference on Knowledge Creation & Intelligent Computing 2016 (KCIC2016) にて、自身の筆頭著者論文である“A time-series phrase correlation calculation system with acoustic signal processing for music media creation”について口頭発表を行うことにより、音楽の作成を感性的視点から支援する本研究を国内外の研究者にアピールし、今後の研究発展に向けての知見を得るため。

3. 活動の成果

2016年11月15日に開催された“Knowledge Engineering for Multimedia Systems”セッションにて、本執筆論文についての口頭発表を行った。「フレーズ」と「音楽要素」に基づく音楽メディアの時系列解析およびクリエイション支援システムを提案したほか、質疑応答等の時間を通じてシステムの計算コスト削減といった技術的なディスカッションを行った。

上記に加え、画像処理、自然言語処理、ロボティクス等を題材にした各セッションの研究発表に参加し、各種マルチメディアデータ処理技術や可視化手法についての知見を得た。



図 1: 学会会場 (Manado State Polytechnic)



図 2: 口頭発表の様子

4. 今後の発展

本執筆論文は、IEEE Xplore (<http://ieeexplore.ieee.org/>)に掲載されるとともに、Scopus (<https://www.scopus.com/>)によって索引付けが行われる予定である。

さらに、本執筆論文は、改善を行った上で、下記のうちいずれか1つのジャーナルでの出版の権利を得ており、音楽メディアのクリエイション支援を目的とした本研究のさらなる発展が期待できる。

- ・ EMITTER International Journal of Engineering Technology (<http://emitter.pens.ac.id/>)
- ・ International Journal on Advanced Science, Engineering and Information Technology (IJASEIT) (<http://ijaseit.insightsociety.org/>)

5. 謝辞

本学会参加にあたり、資金面でご援助いただきました湘南藤沢学会に厚く御礼申し上げます。